

～動けなければ／使えなければ意味がない！超実践的な訓練とシステムを  
ご紹介～

参加費無料  
事前登録制

定員40名  
定員になり次第締め  
切らせていただきます

■主催:日本ユニシス株式会社 ■共催:ユニシス研究会

**開催日時** 2019年5月22日(水) 14:30～17:30 (14:00受付開始)

**会場** 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」5階 第3会議室  
静岡市駿河区馬淵1丁目17-1  
●静岡駅から国道1号線沿いに西へ(安倍川の方へ)徒歩9分



**コーディネータ** ユニシス研究会 静岡支部幹事  
SSBソリューション株式会社 執行役員 大石 繁 氏

## プログラム内容

1500社以上のBCP/BCM支援実績を持ち、常に実効性あるBCPを提案するニュートン・コンサルティングによるBCP訓練の概要と実践方法を分かりやすく伝えると共に、徹底的に利便性を追求した安否確認システム、非常時における情報共有ツールとして官民で続々と採用されている“クロノロジー(時系列)型システム”のシンプルさを事例を交えてご紹介します。

プログラムの詳細は裏面をご参照願います。

## お申し込み WEB または FAX にてお申し込みください

\*お申し込み後にE-MAIL または FAX にて「お申込確認書」を送付します。

WEB <https://evesys.unisys.co.jp/public/seminar/view/3347>

FAX 別紙「FAX専用申込書」

※「個人情報のお取扱いについて」ご一読いただき、ご同意の上、お申し込みください。

## お問い合わせ先

〒420-0851 静岡市葵区黒金町11-7 大樹生命静岡駅前ビル  
日本ユニシス(株)静岡支店/ユニシス研究会静岡支部 事務局 河原

●e-mail : [szk-box@ml.unisys.co.jp](mailto:szk-box@ml.unisys.co.jp)

●TEL:054-272-4711 ●FAX:054-252-7945

# プログラム

14:30 ご挨拶

14:40 セッション1 BCP活動にとって重要なこと  
～危機を乗り越えてきた組織から読み解く～

【講師】 ニュートン・コンサルティング株式会社

コンサルタント 久留島 宏明 氏

発災し、一刻を争う対応を迫られるとき、人はBCPマニュアルを読んで行動することはあまりありません。これは東日本大震災や熊本地震を経験した組織の偽らざる状況です。そのときに実効力の高い活動をできた組織に共通していたのは、日頃から積極的に訓練に取り組んでいたということでした。

15:30 そのような組織の実例を交え、実際に動けるBCP活動のために最も重要なことをお伝えします。

## 休憩

15:40 セッション2 BCPの初動は従業員の安否確認から  
～シンプルな安否確認システム「安否コール」のご紹介～

【講師】 株式会社アドテクニカ パートナーソリューション営業部

石川 靖章 氏

BCPにおいては、「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」それぞれの軸で対策を勘案することが重要です。特に中小企業においては、「ヒト」に優先順位が高くなる傾向と言えます。

16:30 システムを導入する際の検討すべき内容を整理させていただいた上で、有事の際に実際に活用出来る「ヒト」に着目した安否確認システムをご紹介します。

16:35 セッション3 情報が集まる！意思決定が早まる！  
シンプル＆現実的な災害情報収集ツールのご紹介

【講師】 日本ユニシス株式会社 公共第一事業部 ビジネス三部

第一営業所 第一グループマネージャー 堀田 尋史

災害時や訓練時、被災情報がすぐに上がってこない！そんな経験はありませんか？各班が懸命に電話やホワイトボードを使って情報整理しているのに、情報が上がってこないのはなぜでしょうか。

17:30 「ありそうでなかった」シンプルかつ現実的な情報収集ツールを、事例とともにご紹介します。ぜひその目でご確認ください。

※講師および講演内容は都合により変更になる場合がございます。

※競合企業様のエントリーをお断りさせて頂く場合がございますので、予めご了承ください。